



平成27年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社リンコーコーポレーション
代 表 者 名 代表取締役社長 坪井 鈴 兒
(コード番号 9355 東証第二部)
お 問 合 せ 先 常務取締役 山 下 和 男
(TEL. 025 - 245 - 4112)

平成27年3月期連結通期の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成27年1月23日公表の平成27年3月期連結通期の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回予想 (A)	百万円 16,780	百万円 450	百万円 470	百万円 210	円 銭 7.80
今回実績 (B)	16,915	519	491	305	11.34
増 減 額 (B-A)	135	69	21	95	3.54
増 減 率 (%)	0.8	15.5	4.7	45.6	45.4
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	19,414	670	838	229	8.49

2. 差異が生じた理由

当社グループの主力部門である運輸部門では、前回の業績予想時よりも輸入コンテナ貨物の取扱が減少いたしました。これは主に中国の旧正月明け後の荷動きが想定よりも十分に回復しなかったことが要因であります。一方、輸出コンテナ貨物の取扱は円安基調が続いたことから堅調に推移し、子会社の国内の陸上貨物輸送に係る手数料収入も前回予想時より増収となりました。また、機械販売部門では、大型建設機械の整備件数が増加いたしました。

これらの結果、平成27年3月期の連結通期の売上高は、前回の業績予想よりも1億3千5百万円増加いたしました。営業利益、経常利益は、売上高の増加と、主に運輸部門における売上原価が前回業績予想よりも減少したことから、若干の増益となりました。

また平成27年3月期第3四半期決算において、特別損失として当社の連結子会社であります株式会社ホテル大佐渡の固定資産の減損損失5億1千3百万円を計上いたしました。本決算において当社の保有資産である土地や建物について約6千7百万円の減損損失を追加計上し、本日公表の

「平成27年3月期の連結、個別決算における税制改正に伴う繰延税金資産と繰延税金負債の取崩し及び個別決算における営業外収益の計上（貸倒引当金戻入額）に関するお知らせ」に記載のとおり、税制改正に伴う法定実効税率の変更により法人税等調整額△9千4百万円（△は利益相当）を追加計上いたしました。

これらの結果、当期純利益は3億5百万円となり、前回予想から9千5百万円の増益となりました。

以 上